

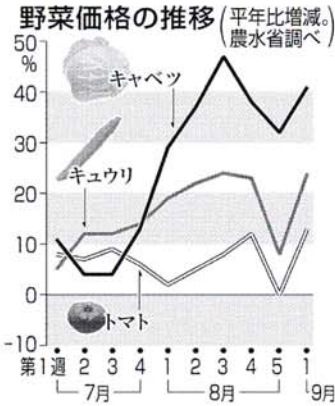
## 天候不順、豪雨

キャベツやキュウリなど野菜の価格が高騰している。農林水産省が15日に公表した7～11日の「野菜小売価格緊急調査」によると、キャベツが平年に比べ41%高い1キログラム206円、キュウリが24%高い同736円と高騰した。日照不足など天候不順で育ちが悪く、出荷量が減っているためだ。宮城、栃木、茨城をはじめ、豪雨による被害が各地の農作物に出ており、今後の出荷に影響し、価格高騰が長引く恐れもありそうだ。キャベツの価格は8月17日の週（209円）に迫り、キュウリは4月20日の週（770円）に次ぐ水準となった。

8月後半以降晴天が少なかったことから、トマトも13%高い1キログラム796円となった。一方、レタスは出荷

④	⑤
⑥	⑦

キャベツ①% ↑ キュウリ②% ↑ トマト③% ↑



野菜小売価格緊急調査 小売店の価格動向を早く把握するため、農林水産省が週1回実施している。各都道府県の10店舗(計470店舗)を対象に、現在はキャベツ、レタス、キュウリ、トマトの4種類の価格を調べ週に発表する。月に1度の頻度で公表する総務省の消費者物価指数(全国)よりも、足元の動向を速やかに把握できる利点がある。

が順調で、平年より5%下がり同598円だった。

農水省によると、キャベツは主要産地の群馬県嬬恋村で、8月初旬にひょうが降り、表面が傷んだ影響が続いている。

個数当たりに換算すると、キャベツ1玉(約1キ)が約206円。キュウリ1本(約100キ)が約736円、トマト1個(約200キ)が約159・2円になる。

農水省は、全国の小売店470店を訪問して、4種類の野菜の価格を調べた結果を毎週公表している。

## 高止まりの恐れも

(2015年9月16日河北新報朝刊)  
※見出しの部分を一部加工しています

- 1 グラフから、どんなことがわかりますか。
- 2 記事から、見出しに入る数字を見つけましょう。

①	②	③
---	---	---

- 3 漢字4文字で見出しを見つけましょう。

④	⑤	⑥	⑦
---	---	---	---